

令和8年度 感染管理区域で従事する医師・看護師のための研修会 実施要領

実施目的 来たる新興・再興感染症に備え、医療体制、社会制度、個人の意識を含む多方面での備えが必要である。新型コロナウイルスで得られた教訓を生かし、特に、医療人材の確保は急務であり、感染症の発生や蔓延時において、迅速かつ的確に医療を提供できる人材を育成する。

開催主体 主催：大阪府医師会（大阪府委託・大阪府医療提供体制構築訓練等委託事業）
共催：大阪大学感染症総合教育研究拠点

開催場所 大阪府医師会

開催日 第1回：2026年8月30日（日） 第2回：2026年12月13日（日）

参加対象 会員医療機関のうち、院内にインфекションコントロールドクターあるいは感染管理認定看護師がいない施設で、今後、感染対策を担う医師・看護師等（医療施設に関連する介護職員含む）

定員 36名 参加費は無料

研修内容 下記の通り（府医ホームページを通じた事前WEB学習＋実地研修）

※事前WEB学習の後、確認テストを実施

《事前WEB学習内容》※下記動画を視聴。府医ホームページに掲載のうえ、受講者へ案内いたします。

<p>■項目A 標準予防策・感染経路別予防策および医材の備蓄管理</p> <p>① 1. 標準予防策とは 2. 標準予防策の実際 1) 手指衛生 2) PPEの適切な使用</p> <p>② 器具・環境の衛生管理 1) 処理方法の基準：スポルティングの分類 2) 洗浄/消毒 3) 環境管理</p> <p>③ 感染経路別予防策</p> <p>④ 医材の備蓄管理</p>
<p>■項目B 外来の感染症診療と感染対策～早期診断・感染対策の考え方</p> <p>「総論と準備 編」 「各論と実践 編」</p>
<p>●新興・再興感染症(新型コロナウイルス感染症など) 治療</p> <p>「COVID-19 治療」</p>

《当日の研修》9:15～12:55 ※昼食・昼休憩無し

開会・オリエンテーション	
講義	PPEの着脱
実技	①手指衛生 ②PPE/環境整備
休憩(10分)	
机上演習	発熱外来での感染症対策 外来の感染症診療と感染対策 ～早期診断・感染対策の考え方
質疑応答・修了証授与・アンケート	

※本研修会は、『外来感染対策向上加算』の施設基準の要件（「地域の医師会が主催する新興・再興感染症の発生等を想定した訓練に参加すること」）に該当します。

※日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 3単位、CC8（感染対策）

【受講者用】当日の流れ 令和8年8月30日

時間	場所	講義内容	受講生				
9:15	【大阪府医師会館】4階	開会・挨拶 オリエンテーション 15分	全員				
9:30	【大阪府医師会館】4階	講義(PPE着脱) 20分	全員				
9:50		移動					
9:50~10:55	【大阪府医師会館】4・6階 あ(前半):4階 あ(後半):4階トイレ・41会議室 い(前半):6階61会議室 い(後半):6階62会議室	実技 ※あ,いを順に回る	実技	1・2班	3・4班		
		あ(前半):手指衛生(タイミング) 15分	9:50-10:20	あ	(前半)手指衛生(タイミング)(15分)	い	(前半)PPE(15分)
		あ(後半):手指衛生(実技) 15分			(後半)手指衛生(実技)(15分)		(後半)環境整備(15分)
		い(前半):PPE 15分	移動(5分)				
		い(後半):環境整備 15分	10:25-10:55	い	(前半)PPE(15分)	あ	(前半)手指衛生(タイミング)(15分)
			(後半)環境整備(15分)	(後半)手指衛生(実技)(15分)			
10:55~11:05		休憩 10分					
11:05~12:25	【大阪府医師会館】4階	机上演習:発熱外来での感染症対策 外来の感染症診療と感染対策 ~早期診断・感染対策の考え方 80分	6人×6ブース A:6人 B:6人 C:6人 D:6人 E:6人 F:6人				
12:25		質疑応答 20分 修了証授与/アンケート 10分	全員				
12:55		閉会					